

第52回 中央大会

# 婦人の主張

謹呈

令和元年9月19日



一般社団法人

沖縄県婦人連合会

# 第五十二回「婦人の主張中央大会」実施要項

## 趣 旨

今、地域には、青少年の問題、少子高齢社会の対応、福祉のこ  
と、地球環境保全問題等々私たちを取り巻く社会課題が山積してい  
ます。

私たちは、これらの課題を解決するため学習と実践を重ね、貴重  
な意見を発表し合うことによって、自らの能力開発と女性の地位向  
上を図り、併せて組織の活性化を目指します。

更に、真の男女共同参画の実現と、調和のとれた活力あるふるさ  
とづくりを期待してこの大会を実施します。

## 主 催

○(一社) 沖縄県婦人連合会 ○(株) 琉球新報社

○(株) ラジオ沖縄 ○沖縄テレビ放送(株)

## 後 援

○沖縄県 ○沖縄県教育委員会

## 協 賛

○沖縄電力(株) ○オリオンビール(株) ○沖縄食糧(株)

○沖縄ハム総合食品(株)

## 実施期間

市町村大会 七月三十一日(水)迄 各市町村

地区大会 八月二十四日(土)迄 各地区

中央大会 九月十九日(木) 午後一時三十分 琉球新報ホール

## 実施方法

- ① 市町村及び地区主張大会の実施にあたっては、婦人会が主催し、関係団体の協力を得て運営する
- ② 市町村大会は、市町村代表を選出し、地区大会に出場させる。
- ③ 地区大会は、地区代表二人を選出し、中央大会に出場させる。  
六地区(北部・中部・那覇・南部・宮古・八重山)
- ④ その他、各地区原稿参加者一人を選出する。

## 中央大会

- ① 出場者について  
各地区代表二人(計十二人)が出場する。(登壇順番は、主催者で抽選して決定し、本人に通知する。)
- ② 時間について  
主張は八分とする(四〇〇字原稿用紙五枚程度)
- ③ 原稿提出について  
ア、原稿用紙はA4判を使用し横位置で縦書きにする。地区大会終了後、地区会長は沖縄連事務局に提出すること(八月二十七日必着)  
イ、地区代表の原稿は七部作成し、顔写真 カラー(縦四cm、横三・五cm)一葉を添え、住所・氏名・電話番号を記入する。  
ウ、写真は、裏面に氏名と市町村名を記入し、原稿一枚目の右上部に、スカッチテープで貼り付ける。

エ、原稿参加者は、原稿一部と顔写真一葉を添え、住所・氏名・電話番号を記入する。

オ、市町村大会及び地区大会の報告は、前年度の大会冊子を参考に  
にする。

④ その他

ア、中央大会出場者と原稿参加者の原稿は、冊子にして有料で配布する。(沖婦連)

イ、ラジオ放送は中央大会出場者十二人(ラジオ沖縄)  
ウ、中央大会の録画放映(沖縄テレビ放送)

エ、紙上掲載(琉球新報)

審査について

① 採点方法 内容(三十点)、音声(十点)、表現力・態度(十点)、計五十点とする。

② 時間 八分とする。七分三十秒〜八分三十秒は可。超過・未満は二十秒毎に一点減点。

③ 中央大会の特別賞受賞者は、三カ年間は出場できない。

表彰について

① 上位六人に特別賞を贈る。(賞状A3)

県知事賞・県教育長賞・沖婦連会長賞・琉球新報社長賞  
ラジオ沖縄社長賞・沖縄テレビ放送社長賞

② 他出場者六人に努力賞を贈る。(賞状A3)

役割分担

① (一社)沖縄県婦人連合会

原稿を審査員に送付、花、消耗品、額縁(A3—十二)、  
冊子発行、賞状(努力賞氏名)

② (株)琉球新報社

審査委員、会場、舞台横幕、垂れ幕、賞状(A3)

③ (株)ラジオ沖縄

審査委員、録音、放送、司会者、賞状(A3)

④ (株)沖縄テレビ放送

審査員、賞状(A3)、取材

⑤ 協賛企業

副賞—沖縄電力(株)・オリオンビール(株)・沖縄食糧(株)  
沖縄ハム総合食品(株)

その他 市町村、地区大会の日程をそれぞれ琉球新報社支局に連絡  
すること。

役員

大会役員 (一社)沖縄県婦人連合会長

琉球新報社代表取締役社長

ラジオ沖縄代表取締役社長

沖縄テレビ放送代表取締役社長

沖縄県ユネスコ協会会長

沖縄県教育庁生涯学習振興課  
副参事

琉球新報読者事業部部長

ラジオ沖縄取締役営業局長

兼制作部長

沖縄テレビ放送制作次長

沖縄県教育委員会  
元・教育委員長

本永静江

坂名城泰山

森田明

久保田憲二

石垣皓次

伊集涼子

金城潤

前川英之

山里孫在

翁長孝枝